

Sony Promotion News

2016.2.26

こどもの誕生日は、ママもパパも誕生日！！ これから、家族の記念日を迎えるファミリーにむけた 家族の成長の足跡を残すことを応援するスペシャルサイト 「こどもの誕生日は、かぞくの誕生日。」オープン

家族の“成長”と“絆”を実感する時間を提案するメッセージムービーも公開
サイトURL: <http://www.sony.jp/handycam/kazokutanjoubi/>

毎年の子どもの誕生日は、ママ・パパになって迎える誕生日でもあります。特に1歳の誕生日は子どもはもちろん、家族としても初めての、大切な記念日といえるのではないのでしょうか。

ソニー ハンディカムは子育ての中で、二度と訪れない1年間を撮り続け、5年後、10年後にも、記念日に家族みんなで見返すために、家族の成長の足跡を残すことを応援するスペシャルサイト「こどもの誕生日は、かぞくの誕生日。」を本日2月26日(金)よりオープンいたします。



スペシャルサイト「こどもの誕生日は、かぞくの誕生日。」では、家族の成長記録を残すために役立つコンテンツがそろっています。子どもの成長に合わせて思い出を美しく残すために押さえておきたい3つのポイントや、子どもの生後日数に沿って成長記録を残すタイミングを紹介する「撮りキ!」、妊娠・子育て支援アプリ「妊婦手帳」「育児手帳」の紹介をしています。またハンディカムを購入されたかた、これから購入をご検討されるかたにも安心なサポート機能として、子どもを上手に撮影するコツや簡単な編集方法など、子ども撮り名人・青木宏治氏のアドバイスもメールにて配信するサービスの紹介もしています。

またスペシャルサイトの公開に合わせ、家族の“成長”と“絆”を改めて実感する時間を提案するメッセージムービー「かぞくが1歳になった日。」も公開いたします。子どもの成長記録は、家族の成長記録でもあります。子どもだけではなく、かけがえのない家族の成長記録を残すことが新しい“かぞくの思い出”になると考え、これから時間を共有していく、新しい家族に向けられたムービーとなっています。

本ムービーでは1歳の誕生日を迎える子どもを持つ3組の家族にご出演いただき、撮り続けた成長記録を見返してもらいます。大変なことも多かったけれど、最高に幸せだった1年を振り返ることで、子どもの成長はもちろん、ママ・パパとしての自分たちの成長、また“かぞく”としての成長を実感できる瞬間を描いています。

一般的に子どもの成長記録を残す時は、子どもだけの映像になりがちです。子どもはもちろん、ママ・パパも一緒に成長記録として残っていくことで、映像を見返した時に家族の成長を感じてもらえる瞬間が生まれるのではないのでしょうか。ハンディカムは家族みんなの足跡を記録し、「かぞくの誕生日」に見返していくことで、絆をより深めていただくことをスペシャルサイト、メッセージムービーを通じて応援してまいります。





メッセージムービー「かぞくが1歳になった日。」のご紹介

子どもの1歳の誕生日を迎える3組のママ・パパ。子育てという初めての挑戦に日々奮闘しながらも、それぞれの立場での苦勞を感じているママ・パパに、撮り続けた1年分の動画を一緒に見てもらう環境を用意しました。映像が流れはじめると、初めてつかまり立ちする子どもの姿を思い出したり、生まれたての頃と今では泣き方が違っていることに気付いたり、大変な時期もあったけれど、それ以上に色々なことができるようになった感慨深さを感じ、「子どもの成長記録」だけではなく、ママ・パパ自分たちの成長も綴った“かぞくの成長記録”であると気が付きます。初めはどこか距離があったママとパパが、映像を見ていく中で一つの家族として成長していることを実感する様も見どころの一つです。「育児を手伝ってほしい。」「(育児だけではなく)家事をしてほしい。」と自分自身の想いが先行していたママやパパ。いつの間にか、「(仕事よりも)家事の方が大変ですね。」と歩み寄るパパに、ママも「こうやって言ってくれるの嬉しいですね。」と、お互いを尊重しあう心境の変化が現れてきます。「子どもも、自分たち親も1年目、3年目、4年目と成長の証として(動画を)残していけることが大切かなと思っています」と最後のパパが話すように、無我夢中で頑張る子育て1年目の新米ママ・パパも、子どもと一緒に一歩ずつ成長していく過程を動画で残し、「かぞくの誕生日」で見返していくことが、家族の成長につながっていく様子を収めたメッセージムービーです。



-製品情報-

デジタル4Kビデオカメラレコーダー ハンディカム

FDR-AX40

画質・手ブレ補正・フォーカス性能が更に進化した、ハンディカム史上最高峰モデル
 自社新規開発の動画専用イメージセンサーと新開発の光学20倍ZEISS®レンズ、
 ワイドからズームまで強力に手ブレを抑える空間光学手ブレ補正機能を搭載し、
 高精細で高解像な4K映像撮影を実現。

※1:前機種『FDR-AXP35』、『FDR-AX30』との比較。



【主な特長】

1. 新たに開発した動画撮影専用のイメージセンサーと光学20倍ZEISS®レンズ搭載で4K映像の解像感がさらに向上
2. 空間光学手ブレ補正機能によりワイドからズームまでブレを大幅に低減
3. 新搭載のファストインテリジェントAFにより高速・高精度なピント合わせを実現
4. 新開発のマイク構造採用によりノイズが少ない広がりのある高音質録音を実現
5. 多彩な映像表現を可能にする撮影機能を搭載

□価格: オープン価格

コラム:

子どもの成長を【映像で振り返る】ことは、同時に家族としての成長や絆を感じることができる貴重な機会



高祖 常子(こうそときこ)

育児情報誌「miku」編集長。NPO法人児童虐待防止全国ネットワーク理事、認定子育てアドバイザーほか。叩かない子育て講座、子ども虐待防止や、家族の笑顔を増やすための講演活動も行う。3児の母。
<http://www.kosodate.co.jp/miku/>

子育ては、パパママから子どもに対して行うものだけではなく、パパママ自身も初めての経験を通して、子どもから教えられることや気づかされることなどもたくさんあります。子どもが成長することは同時に家族が成長すること。特に赤ちゃんが生まれてから最初の1年はお互いに初めての経験だらけなので、1歳の誕生日は、子どもの誕生日であると同時に「この家族としての1年間」の成長の節目として大切にしていきたいと思います。この大切な育児期間に、生まれてから今までの家族みんなで過ごしてきた時間を映像で記録し、節目で子どもと一緒に、映像を見返し振り返ることは、子どもが自らがどれほど愛されながら生まれ、育てられてきたかを実感することができるので、家族の絆をより強固なものとして、その後に繰り広げられていく様々な体験への意欲につながっていくのです。今後の成長の中で「家族の絆」を意識しながら、子どもだけの記録ではなく、パパママも一緒に映った「家族みんなの思い出」を一緒に見返す、その過程は、子どものその後の健やかな心の成長を見据えた上でとても意義が高いといえるでしょう。